

修士課程修了要件

【土木工学専攻】

修士論文 + 30単位

修士論文に関する研究に対し、中間発表会、成果発表会に合格すること。

(○○工学演習2単位および○○工学特論2単位(能力開発特別科目))

(○○には、「社会基盤」または「都市環境システム」のコース名が入る。)

【工学府】(学府履修の手引きを参照のこと)

修士論文 + 30単位(以下の1.~4.を満たすこと)

1. 高等専門科目から6単位以上

2. 先端科目から6単位以上

3. 能力開発特別科目から6単位以上

4. 異分野科目から4単位以上(「土木工学A・B」を除く)

博士後期課程修了要件

【履修の手引き】

1. 講究科目4単位以上

2. 博士共通科目2単位以上

(必須科目: 工学研究企画)

3. 合計10単位以上

	1年前期 (2023.4~)		1年後期 (2023.10~)		2年前期 (2024.4~)		2年後期 (2024.10~)	
	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期
修士論文	(レビュー) (研究計画)				(中間発表)		成果発表 ○○工学演習(2◇)* ○○工学特論(2◇)*	
高等専門科目 (最低6単位)	[5741] 野外調査法 (2☆)◆J(E) [5191] 研究計画法 (2☆)◆J(E) [5231] 数値解析学 (2☆)◆J [5571] 空間情報学 (2☆)◆J(E)		[5131] 実践データ解析学 (2☆)◆J(E)		[5261] 地震工学特論 (2☆)J [5521] 都市工学・経済学 (2☆)E		凡例 科目ナンバリングコード ENG-CVL****J 科目名 [5131] 実践データ解析学 (2☆)◆J 単位数 分類 ☆: 高等専門科目 ◎: 先端科目 ◇: 能力開発特別科目 #: 異分野科目 開講言語 J: 日本語, E: 英語, J(E): 日本語(英語を併用), E(J): 英語(日本語を併用) 太線: 土木工学専攻 必修科目 細線: 土木工学専攻 選択科目 ◆: 大学院連携科目	
先端科目 (最低6単位)								
構造・材料系	[6211] コンクリート工学特論 (2◎)J		[6241] 鋼構造特論 (2◎)J		[6231] 構造解析学特論 (2◎)E		[6271] 免震制振工学 (2◎)J	
地盤系			[6311] 地盤解析学 (2◎)J [6331] 防災地盤学 (2◎)E		[6312] 地盤材料力学 (2◎)J [6341] 地盤環境システム工学 (2◎)J		[6321] 建設基礎対策学 (2◎)J	
水系	[6451] 河川工学特論 (2◎)E(J)		[6471] 沿岸・海洋工学特論 (2◎)J				[6431] 環境水理学 (2◎)J	
計画系	[6581] 実践景観デザイン論 (2◎)J(E)		[6531] 社会基盤財政論 (2◎)◆J [6542] 国土開発・災害リスクマネジメント (2◎)E		[6551] 都市総合交通計画 (2◎)J			
環境系	[6611] 環境計画論 (2◎)J [M233] 地下水環境システム論 (2◎)J						[6641] 廃棄物資源循環学 (2◎)J [6651] 水質変換工学 (2◎)J [6661] 応用生態工学 (2◎)J	
能力開発特別科目 (最低6単位)	[6121] 合意形成論演習 (2◇)J [6281] 実践維持管理工学 (2◇)(NEXCO連携)J		[6711] 課題解決セミナーA (2◇)J [6712] 課題解決セミナーB (2◇)E		[6631] 環境学実習 (2◇)J			
			[M1692] 産学連携研究 (2◇)(インターンシップ)					
異分野科目 (最低4単位)	工学府が指定する科目、大学院基幹教育科目、他学府が開講する科目の中から修得すること。(開講学期は、履修の手引きや各科目のシラバスで確認すること。)							

博士後期課程 (2025.4~)
博士論文
工学研究企画(2)【必修】 工学研究企画セミナー(12pt以上) ・参加(1pt/回。3回以上。) ・口頭発表(3pt/回。1回以上。) ・ポスター発表(3pt/回。1回以上。)
○○○○工学講究○(4)【選択必修】
国際環境特別コース 開講科目 CL1: Introduction to Urban and Environmental Engineering (2) CL2: Energy problems-Present and Future with particular reference to coal- (2) CL3: Practical Environmental Engineering (2) CL4: Earth and Environmental System Engineering (2) CL5: Microscopic Aspects of Energy Science and Engineering (2) CL6: Introduction to Civil and Structural Engineering (2) CL7: Naval Architecture and Marine Systems Engineering (2)
土木工学研究企画演習(4)
土木工学指導演習(2)
土木工学特別演習(2)
産学連携実習(4)